

各感染症対策主管課長  
各医師会長 殿  
定点観測医療機関長

福岡県医師会  
会長 蓮澤 浩明  
(公印省略)

福岡県結核・感染症発生動向調査解析委員会 週報

週報 令和6年—第31週 (R6. 7. 29~R6. 8. 4)

病名	定点報告数 (○: 警報レベル, □: 注意報レベル)						1定点当たり	
	26週	27週	28週	29週	30週	31週	福岡県	全国
	6/24~	7/1~	7/8~	7/15~	7/22~	7/29~	31週 7/29~	
インフルエンザ	61	86	79	94	62	92	0.46	0.40
新型コロナウイルス感染症	1330	2233	2955	3849	3869	3257	16.45	13.29
RSウイルス感染症	417	549	663	588	496	433	3.61	1.75
咽頭結核熱	73	50	62	45	51	42	0.35	0.43
A群溶レン菌咽頭炎	○985	○835	○815	○674	○686	○559	○4.66	2.03
感染性胃腸炎	576	578	531	413	437	441	3.68	2.79
水痘	23	43	21	28	14	35	0.29	0.16
手足口病	○1123	○1626	○1653	○1303	○1289	○1059	○8.83	9.57
伝染性紅斑	25	2	0	27	3	3	0.03	0.11
突発性発しん	62	29	47	38	49	44	0.37	0.27
ヘルパンギーナ	208	357	340	321	278	230	1.92	1.70
流行性耳下腺炎	14	7	8	2	6	4	0.03	0.03
川崎病 (MCLS)	4	11	1	5	3	11	0.06	
マイコプラズマ肺炎	69	133	49	133	188	218	1.10	
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0.00	
無菌性髄膜炎	0	0	1	0	0	1	0.01	
急性脳炎	1	1	0	0	4	1	0.01	
急性出血性結核炎	0	1	0	0	0	1	0.04	0.02
流行性角結核炎	6	3	11	3	7	4	0.15	0.53

月報 令和6年—6月 (R6.6.1~R6.6.30)

病名	定点報告数	前月比	主な増加地区等	1定点当たりの患者数	
				福岡県	全国
性器クラミジア感染症	122	85%	福岡64、北九州30	3.30	2.57
性器ヘルペス	45	84%	福岡24、筑後16	1.22	0.91
尖圭コンジローマ	14	46%	福岡10、北九州2	0.38	0.56
淋菌感染症	34	60%	福岡19、北九州7	0.92	0.73

■ 総評

- ▽ 2024年第31週: R6.7/29-8/4は、11週連続増加していた新型コロナウイルス感染症が減少したが多発し、今後の動向に注意が必要。インフルエンザは今週は増加したが定点当たり0.46と少なく、キットではA型48人、B型4人。RSウイルス感染症は減少傾向だが多発が続く。A群溶レン菌咽頭炎も減少傾向だが、警報レベルの報告数が続く。手足口病は減少傾向だが第24週から警報レベル、ヘルパンギーナも多発が続き今後注意。夏期休暇が始まり、国内・海外の移動での感染症流行・拡大にご注意ください。  
検査定点医療機関からは手足口病・ヘルパンギーナの検体提出をお願いします。
- ◎ お盆休暇のため第32週分(8/5-11)は8/19(月)に、第33週分(8/12-18)は8/22(木)に発送予定です。

■ インフルエンザ・COVID-19

- ※ インフルエンザ: 今週は増加し定点当たり0.46と少ない(前週0.31; 20歳以上35.3%)、15週連続1.0未満。キットではA型48人、B型4人。全国定点当たり0.40と1.0未満
- ※ 新型コロナウイルス感染症: 11週連続増加後、今週は減少で、今後の動向にご注意ください(20歳以上64.2%)、定点当たり16.45、全国定点当たり13.29。

## ■ 小児科

- ※ RSウイルス感染症：減少傾向だが多発が続き今後の流行に注意が必要(4歳以上8人)。
- ※ 咽頭結膜熱：減少傾向。
- ※ A群溶レン菌咽頭炎：多発傾向が続き、警報レベルの報告数。発疹合併：2歳男、女、3歳男2人、6歳男、11歳女。
- ※ 感染性胃腸炎：3歳以下50.9%。細菌性食中毒原因菌の報告が多いがノロウイルスの報告も続く。
  - ・カンピロバクター：4歳女、5歳女(大腸菌O18も)、6歳男、11歳男2人、14歳女。
  - ・サルモネラ：04群：5歳女、8歳男2人。09群：8歳男(大腸菌O18, VT-も；生卵)。
  - ・腸管出血性大腸菌：6歳女にO型不明, VT1+2-。
  - ・大腸菌：1歳女にO86a。
  - ・ロタウイルス：報告なし。
  - ・アデノウイルス：1歳女。
  - ・ノロウイルス：10か月女、1歳男、2歳男3人、5歳女、8歳男。
- ※ 水痘：15歳以上1人。18歳男は父の帯状疱疹から。ワクチン済例：2歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、2歳男(R4. 9/12にVZ332, R5. 2/20にVZ340；軽症)、5歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、5歳女(R1. 10/9にVZ263, R2. 4/14にVZ277；中等症)、6歳男(接種時期等不明の2回；軽症)、7歳男(H30. 3/20にVZ217, H30. 8/10にVZ234；軽症)、7歳女(H29. 11/14にVZ213, H30. 4/25にVZ229；軽症)、8歳男(H29. 3/18にVZ194, H29. 9月にVZ209；軽症)、8歳男(H29. 4/14にVZ195, H29. 10/25にVZ211；軽症)、12歳男(H26. 11/7にVZ122, H27. 3/10にVZ133；軽症)。
- ※ 手足口病：2週連続減少だが多発傾向が続き、第24週から警報レベルの報告数。
- ※ ヘルパンギーナ：多発が続き、今後の動向に注意。
- ※ 流行性耳下腺炎：15歳以上0人。ワクチン済例：2歳女(R4. 12/16にG938；軽症)、7歳女(H31. 1/25にLF072A；軽症)。
- ※ マイコプラズマ肺炎：15歳以上1人。連続増加中で多発が続く。抗原検査：3歳男、女4人、4歳男2人、5歳男3人、女、6歳男3人、7歳男2人、女、8歳男4人、女4人、9歳男3人、女、10歳男3人、女、11歳男2人、女3人、12歳女、13歳女、14歳男、女、10-14歳女。遺伝子検査：9か月男、1歳女、2歳男2人、女、3歳男、4歳男、女2人、6歳男2人、女2人、7歳男3人、女3人、8歳男2人、女4人、9歳男2人、10歳男2人、女、11歳男3人、女、12歳男、14歳男、女、10-14歳女。抗体検査：5歳男(10240)、5歳女(320)、7歳男(10240)、8歳女(320；抗原も陽性)、9歳男(PA：80)、9歳男(1280)、10-14歳男(1280)、10-14歳男(5120)、53歳女(160)。
- ※ その他の疾患：ヒトメタニューモ：3人、少ない。

## ■ 眼科

- ※ 流行性角結膜炎：キット陽性：報告なし。

## ■ 基幹

- ※ マイコプラズマ肺炎：2歳男、8歳男、11歳男、12歳男。
- ※ 無菌性髄膜炎：77歳女(VZV)。

## ■ 全数報告

- ※ 腸管出血性大腸菌：全国今週131人、累計1645人、福岡県今週5人、累計93人。
- ※ 重症熱性血小板減少症候群：全国累計89人、福岡県は第16週1人、18週1人、21週2人で累計4人。今後も多発に注意。
- ※ デング熱：全国今週5人、累計122人、福岡県は第30週1人で累計6人、すべて海外感染例、増加中で海外渡航者には注意。
- ※ 劇症型溶レン菌感染症：全国累計1304人、福岡県累計51人、前年までと比較して多発が続く。
- ※ 梅毒：全国累計8310人、福岡県累計480人、例年より多発傾向が続く。
- ※ 百日咳：全国累計901人、福岡県累計51人、7歳男はIgM 11.8。
- ※ 麻しん：全国第31週に1人、東京都から奈良県までで累計25人。
- ※ 風しん：全国第31週に1人、累計5人。

- ※ 福岡県医師会ホームページの感染症情報欄にも掲載されていますので下記URL及びQRコードよりご参照下さい。  
URL：[https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/\\_11717.html](https://www.fukuoka.med.or.jp/doctors/kansenshou/_11717.html)  
ホーム>医師の皆様>感染症・予防接種>感染症発生動向調査

青木知信





# 全数把握対象疾患発生状況

令和6年－第31週(R6.7.29～R6.8.4)

感染症 類 型	日付 疾病名	福岡累計					福岡					全国
		2019	2020	2021	2022	2023	28週	29週	30週	31週	24年 累計	31週
二類	結核	988	759	757	733	718	6	4	19	14	545	242
三類	細菌性赤痢	7	1			1						1
	腸管出血性大腸菌感染症	198	181	182	254	215	4	3	6	5	93	131
	腸チフス	1				2					1	1
	パラチフス	1										
四類	E型肝炎	8	4	6	1	9					6	8
	A型肝炎	6	5	2	5	3					6	
	エムボックス					1						
	ジカウイルス感染症					1						
	重症熱性血小板減少症候群	6	2	1	5	2					4	2
	チクングニア熱	2			1	1	1				1	
	つつが虫病	5	4	3	7	6						
	デング熱	16	1		10	14			1		6	5
	日本紅斑熱	6		7	6	11					4	10
	ボツリヌス症		1									1
	マラリア	2	2		1	2					1	
	ライム病	2			1	1						
	レジオネラ症	79	56	60	71	89		2		2	35	46
	レプトスピラ症			1	3							
五類	アメーバ赤痢	31	14	17	26	22	1				18	9
	ウイルス性肝炎	13	13	8	6	9	1	1			2	2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	111	116	128	110	112	1	2	1	2	70	30
	急性弛緩性麻痺	4	2		3	5	1				1	
	急性脳炎	41	24	22	22	35				1	16	8
	クリプトスポリジウム症		1			2						
	クロイツフェルト・ヤコブ病	8	3	7	9	6					4	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	31	26	23	32	48					51	17
	後天性免疫不全症候群	73	41	54	63	59	1			1	35	12
	ジアルジア症		1	2	2	1					2	2
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	36	14	14	13	19					15	10
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1			1							1
	侵襲性肺炎球菌感染症	177	79	81	64	89			1	1	70	23
	水痘(入院例に限る)	28	17	16	5	12				2	16	11
	梅毒	277	314	348	566	942	9	9	15	14	480	177
	播種性クリプトコックス症	6	6	5	3	10					5	1
	破傷風	3	3	2	3	6						
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	9	3	5	4						
	百日咳	977	105	29	25	24	3	1	1	1	51	55
	風しん	84	5		1	1						1
麻しん	14	1	1								1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症		1	1	1								
計		326	325	352	307	285	28	22	44	43	1,538	808

全数把握対象疾患発生状況（保健所別）

令和6年－第31週（R6.7.29～R6.8.4）

感染症 種類	疾病名	保健所														計
		北九州市	福岡市	久留米市	宗像・遠賀	粕屋	筑紫	糸島	田川	北筑後	南筑後	京築	嘉穂・鞍手			
二類	結核	4	1	2							1	1	5	14		
三類	細菌性赤痢															
	腸管出血性大腸菌感染症		2	2			1							5		
	腸チフス															
	バラチフス															
四類	E型肝炎															
	A型肝炎															
	エムボックス															
	ジカウイルス感染症															
	重症熱性血小板減少症候群															
	チクングニア熱															
	つつが虫病															
	デング熱															
	日本紅斑熱															
	ボツリヌス症															
	マラリア															
	ライム病															
	レジオネラ症		1								1			2		
レプトスピラ症																
五類	アメーバ赤痢															
	ウイルス性肝炎															
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			1							1			2		
	急性弛緩性麻痺															
	急性脳炎		1											1		
	クリプトスポリジウム症															
	クロイツフェルト・ヤコブ病															
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症															
	後天性免疫不全症候群		1											1		
	ジアルジア症															
	侵襲性インフルエンザ菌感染症															
	侵襲性髄膜炎菌感染症															
	侵襲性肺炎球菌感染症												1	1		
	水痘(入院例に限る)	1	1											2		
	梅毒	2	6	2					1		1		2	14		
	播種性クリプトコックス症															
	破傷風															
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症															
	百日咳			1										1		
	風しん															
麻しん																
薬剤耐性アシネトバクター感染症																
計		7	13	8			1		1	3	2	8	43			